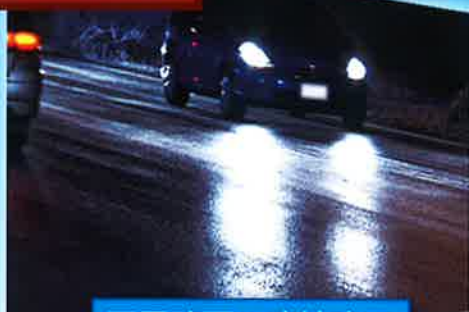


冬道の危険を知る

改訂版 安全に走行するために



圧雪路面や凍結路面



高速道路の走行

NEW



わだちのある路面



スノーポール

路面状況で こんなに変わる 停止距離!



冬道注意!

緩やかな下り坂の
カーブで事故

見通しのきかない交差点



降雪による
視界不良



雪を積んだままの車

危ない!

冬道の危険を知る

改訂版 安全に走行するために

制作意図

冬道事故の要因で一番多いのは、スリップ事故です。その次が雪による視界不良です。これらの事故がどのようにして起きているのか、そしてどんな場面が危ないのかなど、冬道における事故を防ぐための基本的な知識を具体的に紹介し、わかりやすく解説します。日頃仕事で運転をされる方や買物、ドライブ旅行を楽しまれるドライバーの方々を対象として、一般道はもとより、高速道路の冬道を安全に走行するのに役立つ知識をもって頂くために制作しました。

作品の主な内容

冬道事故の要因は……

凍っているかどうか判断しづらい路面。冬道でのスピードの出すぎ。初冬期は、最も滑りやすい季節です。

スリップ事故を防ぐために

冬型事故で一番多いのがスリップ事故です。自動車学校が主催する冬道講習会で、受講生による冬道走行体験を通して解説します。

さまざまな冬道環境

滑りやすくなっている交差点周辺、深い「わだち」や浅くて見えにくい「わだち」すり鉢状になった冬道、建物の日陰にできた凍結路面、橋の上やトンネルの出入り口も路面環境は大きく変わっています。

冬道での高速道路の走行

冬期の高速道路では、路面が平坦に見えても、雪による凸凹やタイヤのわだちがあり、わずかなハンドル操作でも車がスピンしたり、横滑りをする恐れがあります。速度を抑え、車間距離を十分にとって運転することが必要です。

吹雪などによる視界不良

冬型事故の中で二番目に多いのが「視界不良」です。無理をしないで安全な場所に駐車して天候の回復を待ちましょう。

雪山などによる見通しのきかない交差点

雪山による見通しのきかない交差点。出会い頭の車同士の事故や歩行者との事故を防ぐには、安全を十分に確認して進入する習慣をつけましょう。

急ブレーキの危険

圧雪・凍結路面で急ブレーキをかけると摩擦熱でタイヤと積雪路面との間に水滴ができ、すべりやすくなります。急ブレーキ・急ハンドルなどの「急」のつく操作は絶対にやめましょう。

- 制作・著作 プラン・プロデュース
- 撮影協力 (株)麻生自動車センター 麻生自動車学校
Honda Cars 札幌
- スタッフ プロデューサー……………長谷川 憲博
脚本/演出……………安部 峯昭 / 山口誠治

- 撮影…………… 浜谷 誠 / 走川 正裕 / 岸田 典雄
- EED…………… 萩原 直樹
- 録音…………… (株)ジョーダウン
- 制作担当…………… 福島 敏幸
- ナレーター…………… 田村 英一
(北海道放送アナウンサー)

発売元

お問い合わせ・お買い上げは



PLAN PRODUCE

有限会社 プラン・プロデュース

〒060-0041

札幌市中央区大通東2丁目3番地

TEL : 011-219-2311 FAX : 011-219-2316

E-mail : info@planproduce.ne.jp

WEB SITE : www.planproduce.co.jp/